第789号毎月1日発行
2016年(平成28年)
10月

# 広報 なは 市民の友

発行　那覇市
〒900-8585 那覇市泉崎1丁目1番1号
☎(代表)867-0111
印刷　光文堂コミュニケーションズ㈱
配布　那覇市シルバー人材センター

| 市の人口と世帯 ※( )内はうち外国人 2016(平成28)年8月末現在 | |
|---|---|
| 総人口 | 323,891(3,857) |
| 男 | 157,194 (2,207) |
| 女 | 166,697 (1,650) |
| 世帯数 | 148,656(2,642) |

# 諦めない 見放さない
## ―民生委員の一人として

**「主任児童委員」をご存知でしょうか。主任児童委員とは、子どもや子育て家庭への支援を専門に担当する民生委員・児童委員です。地域の身近な相談相手として私たちのまちでも活躍しています。**

**大城美智子さん(75歳)は、20年以上にわたって主任児童委員をしています。近年、「子どもの貧困」という言葉が注目を集めるようになりました。しかし、「これは今に始まった問題ではありません」と、大城さんは話します。**

福祉政策課　☎862-9002

## 子どもの代弁者になる

「今日はこの子の靴がないわね」。

毎朝欠かさない靴箱チェック。識名小学校を活動拠点としている大城さんが出勤後すぐに行う大事な仕事だ。登校していない子を把握した後、担任や校長先生などと話し合いを持つ。必要と判断したら、登校支援のため家庭訪問を行う。

また、毎週月・木曜日は相談を受け付ける日と決めている。不登校や親の離婚など子どもをめぐる様々な問題に向き合う。子どもを通してその家庭の事情が分かってくる。そして強く思う。「子どもの代弁者にならなければいけない」。

教育相談支援員さんと家庭訪問

日々の活動を『活動記録』に記入

## 負の連鎖を断ち切る

主任児童委員になった動機を大城さんは次のように話してくれた。

「私も一人で子育てを頑張ってきました。当時民生委員の方から、『美智子さん、保護を受けなさいとは言わないよ。でも、子どもは国の宝だから児童扶養手当は受けた方が良いと思うよ』と紹介されました。その時初めてそういう手当を知り、助けてもらいました」。

地域の人に支えられて今がある。大城さんは平成6年に主任児童委員になった。主任児童委員が制度として創設された年だった。大城さんは言う。「私も同じ境遇でした。相手の苦しい状況がよく分かります。だからお互い心を開いて話し合えるのだと思います」。

負の連鎖を断ち切らないといけない。そして、民生委員にはそれができる。長年の経験から導き出された大城さんの揺るぎない信念だ。

## 心に寄り添う

「学校と家庭の間に立ち、両方の橋渡しをしてくれる。私たちもとても助かっています」。

そう話すのは、識名小学校の富田尚校長先生だ。大城さんへの信頼も厚い。いつでも対応できるよう学校内の情報は共有している。こういう役割をする方が各小学校にほしいと訴える。

人のために尽くす。言うは易く行うは難しだ。使命感がないとこの仕事はできない。なぜこの仕事を続けられるのか。大城さんはこんな経験を語った。

「以前かかわっていた子ですが、自分から児童相談所に行きたいと。給食だけは一緒に食べさせてから校長先生に連れて行ってもらいました。その道々、校長先生が『あなたは将来何になりたいの』と聞いたら、『民生委員になりたい』と言っていたそうです」。

また、大城さんとは10年来の付き合いという40代の女性は、「出会った頃は離婚や子どもの不登校で人生の厳しい時期でした。美智子先生は命の恩人。人生が大きく変わりました」と話す。

理由はおのずと明らかだろう。「確かに苦労もいっぱいしますが、喜びはその何倍にもなって返ってきますよ」。そう笑顔で話す大城さんは、今日も子どもたちの心に寄り添う。

## 民生委員 児童委員 募集しています!!

民生委員・児童委員は、地域における相談・支援を行うため厚生労働大臣から委嘱された無償のボランティアです。主任児童委員は、その民生委員・児童委員の中から指名されます。任期は3年で再任も可能です。今年の12月1日が、その3年に一度の一斉改選の時期にあたります。しかし、現在のところ、欠員数が約80人と大変厳しい状況が見込まれています。あなたの力が必要です。ぜひ一緒に活動してみませんか。

研修もありますので一緒に頑張りましょう!!

那覇市民生委員児童委員連合会　☎858・5166

## 市長室
### はいたい!! 幹子やいび～ん
## 地域の身近な相談相手「民生委員・児童委員」

みなさんは、自分や知人に何か困ったことがあったとき、身近に相談できる相手はいらっしゃいますか。「年金だけの収入で生活は苦しいが、なかなか仕事もみつからない」、「地域で一人暮らしの高齢者がいるが、最近、調子が悪く、ひきこもりがちである」。このような困りごとや気になったことを気軽に相談でき、必要に応じて、関係機関へつなぐパイプ役として、市内には、410人余りの民生委員・児童委員の方々がボランティアで活躍されています。

一方で、今年の11月30日には、定年などの理由で49人の方が退任されます。そのため、本市の地域福祉の重要な担い手である民生委員・児童委員の欠員対策が急がれています。

民生委員・児童委員になるための特別な資格や知識は必要ありません(主任児童委員になるには、専門的な知識や経験などが必要です)。75歳未満の方で、地域で困っているひとの手助けをしたい、自分が生まれ育った地域やお世話になった地域に貢献したいといった熱意と行動力があれば、どなたでも応募できます。

市内各地区に福祉支援を十分に行き届かせ、安心して暮らせる住みよいまちづくりを推進していくためにも、ぜひ市民のみなさまのお力をお貸しくださいますよう　ゆたさるぐとう　うにげーさびら。

那覇市長　城間幹子

1日民生委員・児童委員として上地ウトさんのお宅を訪問しました

## 主な紙面

●諦めない 見放さない―民生委員の一人として……1
●市職員の給与・職員数のあらまし……2
●証明書のコンビニ交付スタート／ひやみかちなはウォーク／公民館ウォーキング講座……3
●情報パック……4～7
●博物館トピックス／ニュースダイジェスト……8